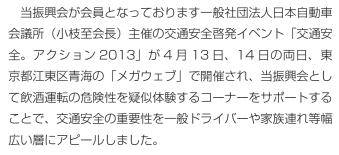


「交通安全。アクション 2013」 4月13日、14日にメガウェブ で開催

NAPAC として飲酒運転の危険性を疑似体験するコーナーをサポート

主催:(一社)日本自動車会議所



「交通安全。アクション」は毎年春に開催されている、一般ドライバーを対象とした交通安全イベント。今年の同イベ



ントは日本自動車会議所に加盟する 42 の団体・企業が参画 し、延べ 14 の安全ブースを出展したほか、特設ステージで 様々な啓発イベントを行いました。

当振興会では今年もステージ横の「飲酒疑似体験ウォーキングゲーム」ブースを担当し、多くの来場者に瓶ビールを3本程度飲んだ後の"千鳥足"を疑似体験して貰い、飲酒運転の恐ろしさをアピールしました。

なお、2日間の総来場者数は約4500名、ブース体験者は約9500名となりました。

「2013 年第1回 JAWA 会員 講習会」を開催 69 社・104 名が参加

ホイールインパクト試験のデモ等、(一財) 日本車両検査協会の各設備も視察

2013年4月18日(木)/(一財)日本車両検査協会本部

当振興会の JAWA 事業部では 4月 18日 (木)に、(一財)日本車両検査協会 本部(車両検、東京都北区)の 3 階講習室において「2013年第1回JAWA会員講習会」を開催しました。今年1回目の講習会では、斯波眞澄部会長((株)レイズ)の挨拶の後、「JAWA事業部の活動について」(三枝英治副部会長、PIAA(株))や「VIA(目的・内容・手続等)、設備審査/車両検設備について」(車両検・櫻井とも三環境技術部長)、「サーベイランステスト、各種刻印・表示について」(生松伸彦 JWTC サーベイランス委員長、トピー実業(株))、「ホイール



試験条件について」(田中裕久 JWTC 技術委員長、(株) ワーク)、「JAWA 推奨強度試験設定(経緯・目的・内容等)について」(稲本孝司元 JAWA インナーリム強度試験方法検討 WG 委員、(株) レイズ)について、講習が行われました。

また第2部と致しまして、ホイールインパクト試験のデモンストレーションや、車両検の持つ各種試験設備の視察を行いました。

なお、2013 年第 1 回講習会の参加社数は 69 社、参加者数は 104 名となりました。